



2011年1月18日

報道関係各位

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

北海道の豊かな水と自然を守る事業
「北海道e - 水(イーミズ)プロジェクト」
活動団体 1月20日(木)より公募開始!

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 社長:角野中原)は、2009年11月、北海道との間で環境保全に関する具体的な企画立案、並びに活動に取り組むパートナーシップ協定を締結しました。この協定に基づいて北海道の環境保護活動を継続的に推進するために、北海道の豊かで美しい「水」を中心とした自然環境を守り、次世代へと引き継いでいくプロジェクト「北海道e - 水(イーミズ)プロジェクト」を北海道、財団法人北海道環境財団と協働で取り組んでいます。

初年度である昨年は、地域の人々と協働で水資源保護に取り組む道内7つの団体を助成対象として支援を行いました。今年度も北海道内の水辺において環境保全活動を行う団体が実施する事業に対し財団法人北海道環境財団が以下の通り募集します。

【募集概要】

対象となる事業: 水辺(川、海、湖など)に関わる地域をフィールドとして行う環境保全活動など

<具体例> 植樹・清掃活動、外来種駆除、水生生物調査、漂着物調査、体験活動、セミナーの開催

対象となる団体: 道内の水辺において環境保全活動を行う非営利の団体

助成金の上限: 200万円

募集期間: 平成23年1月20日~2月28日

詳細は、(財)北海道環境財団HPをご覧ください。
<http://www.heco-spc.or.jp/temp/e-pro/index.html>

【北海道 e - 水 (イーミズ) プロジェクト】とは、

21世紀は水の世紀とも言われています。北海道には豊かな水資源とそれを取り巻く美しい自然があります。

この北海道の恵まれた水とそれを含む自然環境を道民全体で保全し、未来に引き継いでいくため、道民、事業者、行政の協働のもとで地域における水環境の保全活動に取り組む事業が「北海道 e - 水 (イーミズ) プロジェクト」です。

この事業では、当社が北海道内で限定発売するコーヒー飲料「ジョージアサントスプレミアム北海道デザイン缶」の売上の一部を(財)北海道環境財団へ寄附し、それを活用して北海道と連携のもと、道内各地域(水辺)において環境保全に取り組む団体と協働して、水辺の観察会や清掃活動などに取り組むとともに、活動の輪を広げるため地域の活動の取り組みの情報発信の場として「北海道 e - 水 (イーミズ) フォーラム」を開催します。

エコロジーをイメージする「e」と「きれいな水」というイメージを重ね合わせ、「北海道 e - 水 (イーミズ) プロジェクト」と名付けました。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

< 本件に関するお問い合わせ先 >

北海道コカ・コーラボトリング株式会社

広報・CSR推進部 広報課

011-888-2091

「ジョージア サントスプレミアム」は1993年に発売して以来18年間、北海道の多くのお客様に親しまれている缶コーヒーのロングセラー商品です。世界最大のコーヒー生産国ブラジルの南東部で収穫され、サントス港から輸出されたサントス豆を100%使用して作られたコーヒーで香り豊かで深い味わいが楽しめます。

パッケージデザインは、北海道の豊かな自然を連想させる緑の葉をモチーフとし、前面には「私たちは北海道の自然保護活動を応援しています」のアイコンと、裏面には「ジョージアサントスプレミアム北海道デザイン缶の売り上げの一部を、財団法人北海道環境財団に寄付し、北海道との協働事業に取り組んでおります。」と書き記すことで、購買する消費者への環境に対する意識向上の醸成に役立てます。

また、副原料の乳・砂糖は北海道産のもののみを使用し、北海道のイメージアップロゴタイプをパッケージにデザインするとともに、札幌商工会議所の「北のブランド2010」の認証を受け、北海道の観光や地産地消を応援しています。



< 製品概要 >

製品名： ジョージア サントスプレミアム 北海道限定デザイン缶
品名： コーヒー
原材料名： コーヒー、砂糖、全粉乳、香料、乳化剤
カロリー： 32Kcal / 100ml
パッケージ/メーカー希望小売価格(消費税込)：190g缶 / 120円
販売地域： 北海道地域限定